

箕面中央朝市がJA大阪北部の直売所に生まれ変わりました！

～開催日が週2回から4回に拡充され、新鮮で安価な豊能地区の農産物を販売～

平成24年(2012年)4月6日(金)

箕面市では、4月1日(日)、箕面市立かやの広場(ヴィソラふれあいパーク)にある箕面中央朝市が、豊能地区の農産物を販売するJA大阪北部の直売所として生まれ変わりました。

今までは毎週2回(水、日)、箕面産の米やホウレンソウなどの生鮮野菜、ゆずやびわなど、季節に応じた箕面の特産品だけを販売してきました。

この度、開催日を毎週2回から4回(火、木、土、日)に拡充するとともに、販売品は箕面産を中心に、豊能地区(箕面市、豊中市、池田市、能勢町、豊能町)の農産物や加工品も販売するようになりました。

JA大阪北部が朝市を運営することにより、農産物・加工品の種類や量が格段に増え、今まで以上に品揃えが充実します。

1 箕面中央朝市が生まれ変わりました

箕面市では、4月1日(日)、箕面市立かやの広場(ヴィソラふれあいパーク)にある箕面中央朝市が、豊能地区の農産物を販売するJA大阪北部の直売所として生まれ変わりました。

毎週2回(水、日)から週4回(火、木、土、日)に開催日を拡充するとともに、箕面産を中心に豊能地区(箕面市、豊中市、池田市、能勢町、豊能町)で栽培された農産物や加工品も販売します。



＜箕面中央朝市の概要＞

- 正式名称 JA大阪北部農産物朝市直売所
- 営業日 毎週4回(火曜日、木曜日、土曜日、日曜日)
- 営業時間 午前10時から正午まで(売り切れ次第終了)
- 開設場所 箕面市立かやの広場(ヴィソラふれあいパーク)
- 販売品 箕面産を中心に、豊能地区で栽培された農産物(米やホウレンソウ、小松菜などの野菜、ゆずなどの特産品)や加工品(山椒の七日煮、柚子マーマレードなど)

2 経過

箕面中央朝市は、平成22年8月にスタートしました。

箕面市外からアクセスしやすい好立地条件（新御堂筋と国道171号に面している交通利便性の良さ）や、産地が地元で安心感があり、かつ鮮度の良い農産物を安価で入手できるといったメリットを生かし、多くのリピーターのかたにご利用いただいています。

これまでの実績を引き継ぎ、これからはJA大阪北部が朝市の運営を担うことで、農産物・加工品の種類や量が格段に増え、今まで以上に品揃えが充実します。

3 箕面市内で開設されている朝市

箕面市内には、箕面中央朝市のほかにも、市内の農業者団体や農家のみなさんが運営する朝市が3ヶ所開設されています。

○箕面駅前ふれあいプラザ朝市

開設場所 阪急電鉄箕面駅前
みのおサンプラザ2号館1階
販売日時 毎週土曜日 午前10時から正午



○止々呂美ふれあい朝市

開設場所 箕面市上止々呂美
内信寺北50メートル（国道423号沿い）
販売日時 毎週日曜日 午前8時から正午



○石丸ヘルシーファーム朝市

開設場所 箕面市石丸
（萱野東小会館西100メートル）
販売日時 毎週日・水・金曜日 午前7時から正午



お問い合わせ先
みどりまちづくり部 農とみどり政策課
TEL 072-724-6728(直通)